

WE WOULD LIKE TO EXPRESS
OUR SINCERE GRATITUDE TO THE
MEMBERS OF GONGENMORI
NATURE STUDY ASSOCIATION,
DORA DORA SENDAI IZUMI'S,
THE SOCIAL STUDIES CLASS (TOY
SALES), BALLOON GIFT SHOP
LIEN, DEDE NO PAN (DEDE'S
BAKERY).

伝統と挑戦が交差。令和7年・新生『森の子まつり』特集

MINAMIOYOSHINARI 南吉成小学校

2025
PTA
festival

黒川利香校長



本校がこれまで大切にしてきたのは、「笑顔と自信を育む教育」です。一人ひとりの可能性を信じ、安心して挑戦できる環境、互いを認め合い協働する学びを重視し、自ら考え行動する「生きる力」を育んでいます。これからも、こどもたちの「笑顔と自信」が輝き続けるよう、失敗を恐れず挑戦できる学校づくりを進めていきます。

温故

長年のおつきあいが育む信頼と感謝



新たな出会いが生む発見と感動



& 創 新

美しい緑と利便性に恵まれた仙台市北西部に位置する、南吉成小学校。健やかに学ぶこどもたちを支えるのは、学校とPTA、さらに地域の方々との温かなつながりです。

2025年よりPTA活動は、紙媒体の一部廃止、電子ツールの活用、立哨や見守り体制の見直し、ボランティアの導入など、昨今に対応したスキームづくりに取り組んでいます。

今年10月には、南吉成小学校伝統の『森の子まつり』をコロナ禍前の規模に戻して開催。長年のおつきあいのある団体様や、今回初めてご参加される方々のご協力により、パンやおもちの販売、バルーンアート、生演奏や学校の森でのクイズラリーなどを盛り込んだ、こどもたちが大満足のイベントになりました。

ご協力団体様からは、『児童が夢中になって楽しめる催しで、大人側の一丸となった団結力、熱心が伝わった』『素直で優しく思いやりを持って行動する子たちが多い』『お父さん方が本部役員に4人、素晴らしい』『お手伝いのお母さんとボランティアの中学生のおかげでやりやすかった。こどもたちの笑顔は宝物。この仕事をしていて本当によかった！』など、うれしいコメントを頂きました。

樽本健一PTA会長



PTAは不要だという声もありますが、それは古い形が今の時代に合わなくなっているからかもしれません。大切なのは、こどもたちを支え、学校と家庭をつなぐ想い。良いものは残し、変える勇気を持って、新しい一歩を共に踏み出したい。PTAのリスタートが、未来への力になると信じています。

Special thanks to all the volunteer staff members.